Cuisinart®

業務用

Hurricane Blender
ハリケーンブレンダー
CBT-PRO1500-J

取扱説明書

※ 写真はイメージです

保証書付

- このたびはハリケーンブレンダー CBT-PRO1500-J をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は本機のそばなど、いつもお手元においてご使用ください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本取扱説明書の記載内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
  FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意 …… 1～3
使用上のご注意 …… 4
禁止食材 …… 4
各部のなまえ …… 5～6
ご使用時のお願い …… 7
ご使用の前に …… 8
使い方 …… 9～12
お手入れ …… 13～14
故障かなと思ったら …… 15
保証とアフターサービス …… 18
仕様 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害※の発生が想定される内容を示します。

本文中の絵表示の意味

図の中や近傍に具体的な指示／禁止内容が表記されています。

△は、注意（警告を含む）を示します。

⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。

●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※ 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

絶対に分解・修理・改造は行わない。
発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の恐れがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりして使用しない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

タコ足配線はしない。
火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電･ショート･火災の原因になります。

交流100Vの電源以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると、火災・感電・けがのおそれがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取る。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
● プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
● 傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わないでください。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。

当社が推奨または販売していないアタッチメントを使用しない。
火災・感電・けがの原因になります。

子どもなど取り扱いに不慣れな方だけに使わせたり、乳幼児の手の届くところで使ったり、置いたりしない。
感電・けがの原因になります。

ブレードの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
お手入れする際にブレードを持ったり、運転中や電源プラグをコンセントに差し込んでいる状態でブレンダーボトルの中に手を入れたりしないでください。
けがの原因になります。

調理以外の用途で使用しない。
事故の原因になります。

戸棚の中などで本機を操作しない。
保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

使用前に、ブレンダーボトルが本体にしっかりと固定されていることを確認する。
けがの原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・火災の原因になります。

アースを確実に取り付ける。
故障や感電、火災の原因になります。

製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電・けがの原因になります。

以下の場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
・ブレンダーボトルを本体に取り付け／取り外すとき
・お手入れをするとき
けがの原因になります。

電源プラグを抜き差しする際は、本体の電源ボタンに触れない。
けがの原因になります。

使用中にブレンダーボトルの中に指・スプーン・はしなどを入れない。
けがの原因になります。

運転中は製品にむやみに顔を近づけない。
けがの原因になります。

本体のランプが点滅しているときに、ブレンダーボトルのカバーを取り外さない。
ランプが点滅しているときに誤って他のボタンに触れると、ブレードが回転して、けがの原因になります。

運転中は製品のそばを離れない。
けがや事故の原因になります。

使用中は製品を移動させない。
けがの原因になります。

机の端など不安定な場所で使用しない。
落下してけがの原因になります。

70℃以上の食材や液体を入れない。
調理中にさらに温度が上がる場合があり、吹きこぼれたりして、やけどの原因になります。

カバーや透明キャップを取り外した状態で運転しない。
けがの原因になります。

使用上のご注意

- 本製品は業務用として企画、設計、生産されています。家庭用では使用しないでください。
- 空運転をしないでください。（故障の原因）
- 使った後は毎回お手入れをしてください。
- 本体や各部品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。（けがや故障の原因）
- 禁止食材は使用しないでください。（故障や破損の原因）
- 屋外で使用しないでください。（故障の原因）
- ブレンダーボトルを電子レンジやオーブンに入れないでください。（故障の原因）
- ブレンダーボトルに食材を入れたまま保存しないでください。（劣化や故障の原因）
- 食材の分量は本書「ご使用時のお願い」（P7）を参考にして、適量を入れてください。（故障の原因）
- 使用中は本体周囲に物を置いたりして、底面の吸排気口をふさがないでください。（故障の原因）

■設置場所について

本機の電源は、専用の漏電遮断器付きサーキットブレーカー、もしくはそれと同等の設備のある専用コンセントを使用してください。

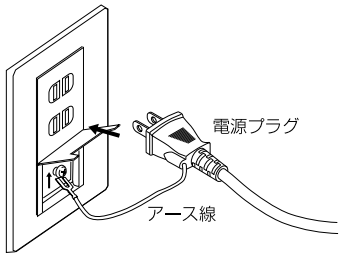
アース付きコンセントがない場合

アースは法令により、電気工事士による第3種接地工事が必要です。電気工事店に依頼してください。

ガス管、水道管、電話のアース線、避雷針に絶対にアース線を接続しないでください。火災・感電・けがの原因になります。

■電源の接続について

アース線をアース端子に接続します。
電源プラグをコンセントに差し込みます。



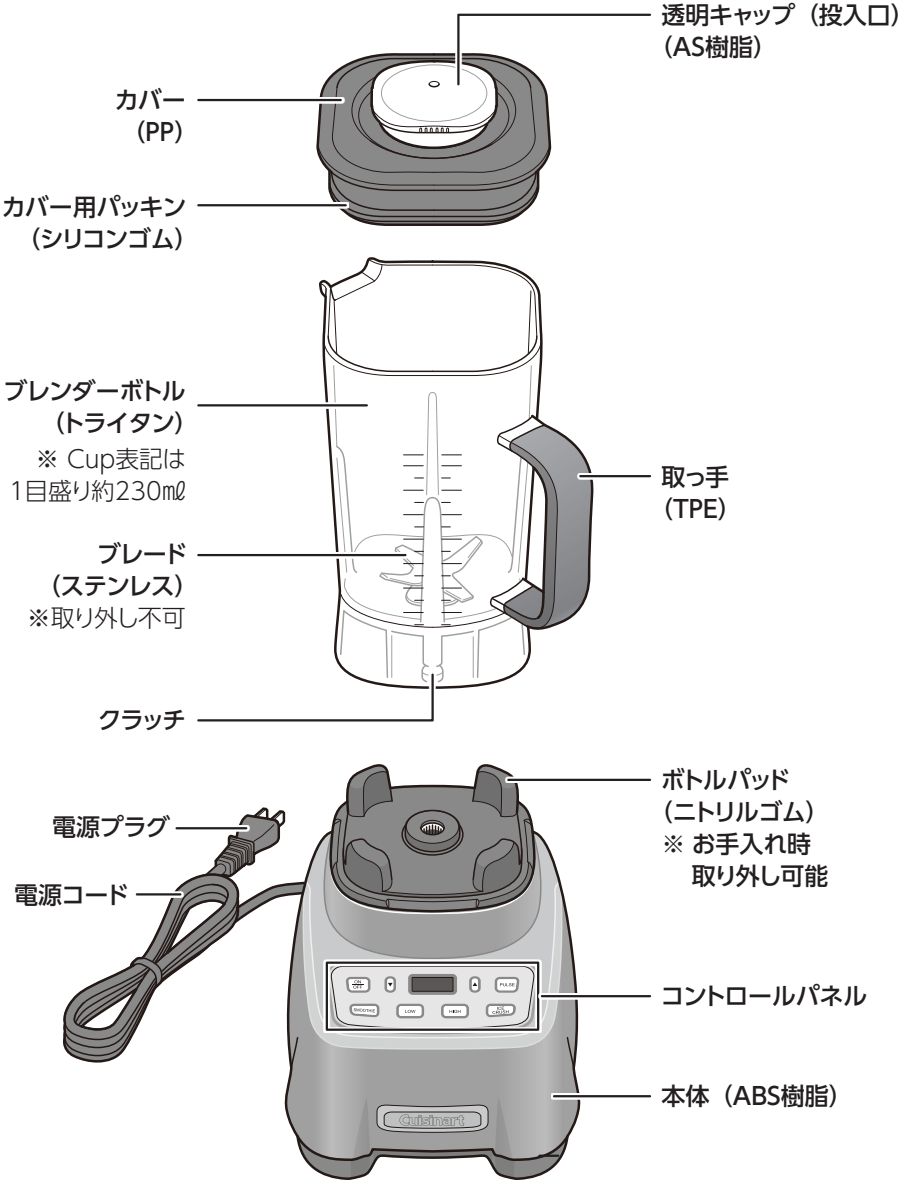
※ 使用時以外は電源プラグを抜いておく。（アース線は使用時以外もコンセントに接続したままにしてください。）

禁止食材

- **固いもの**
  ロックアイスなどの市販の氷、乾燥大豆、穀類、乾物類…など
- **粘り気のあるもの**
  自然薯、大和芋、ゆでたじゃがいも…など
- **肉類・魚類（加熱処理されていないもの）**
- **その他**
  炭酸水、牛乳（単体）
  ※牛乳は他の食材と合わせてご使用ください

各部のなまえ

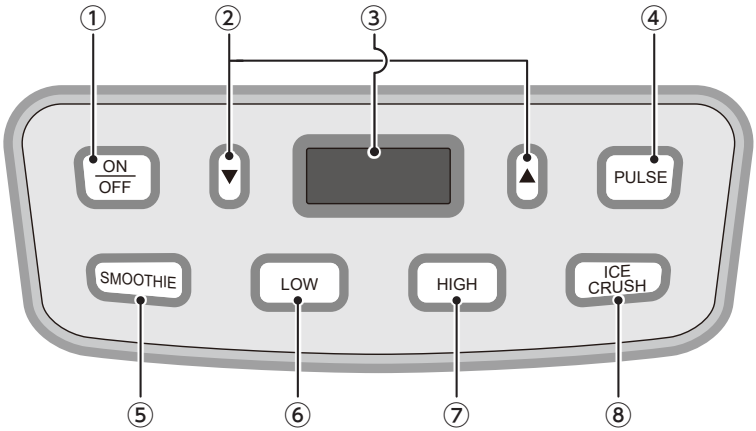
（ ）内は材質



お願い

- はじめて使用するときは各部品を洗ってください。（P13 参照）
- お手入れ後はよく乾かしてから、各部品を取り付けてください。

コントロールパネル



① ON/OFF（オン／オフ）ボタン
ONにすると、ランプが赤く点滅し、運転中は点灯します。

② カウントダウンタイマー
▼▲で調理時間を設定できます。

③ 液晶画面
運転時間やカウントダウンタイマーを表示します。

④ PULSE（パルス）ボタン
断続運転をするときに使用します。

⑤ SMOOTHIE （スムージー）ボタン
スムージーを約1分間の設定プログラムで作るときに使用します。

⑥ LOW（低速）ボタン
低速で運転します。

⑦ HIGH（高速）ボタン
高速で運転します。

⑧ ICE CRUSH （アイスクラッシュ）ボタン
氷を約10秒間の設定プログラムで細かく砕くときに使用します。

ご使用時のお願い

下ごしらえ

● **やわらかい食材は2 ～ 3㎝角に切る**
かんきつ類…皮をむいて小房に分ける
りんご…芯を取り、お好みにより皮をむく

● **固い食材は1㎝角に切る**
にんじん など…皮をむく
大きいとうまくかくはんできないことがあります。

● **葉野菜類はよく洗い、2 ～ 3㎝角に切る**

● **凍った食材を使う場合は、あらかじめ2㎝角程度に切ってから凍らせるか、切られたものを使う**
かたまりになっている場合はバラバラにする。
生の果物・野菜類や、液体と一緒に使用し、単体でかくはんしない。

● **アイスクリームはスプーンですくえるやわらかさにして、小さく分ける**

⚠ 注意

桃、柿、プラムなどは固い種を取り除く。

ブレンダーボトルに食材を入れる

必ず液体、水分の多いものから入れてください。
固いものを先に入れると、ブレードに引っ掛かって運転が止まりやすくなります。

食材を入れる順番

①**液体**（水・牛乳 など）
②**やわらかい果物・野菜類**
③**固い野菜類**（にんじん など）
④**氷**※

※ ジュースを作る場合は必ず氷を入れてください。
（調理中は、回転により調理物の温度が上がるため）

⚠ 注意

●葉野菜類を入れるときは、カバーに挟み込まないようにする。
●食材の量は、液体も含めて最少150㎖（スムージー・シェイク等凍った食材を使用する場合は、最少250㎖）以上、最大1,500㎖（加熱した食材の場合は最大1,000㎖）以下にする。

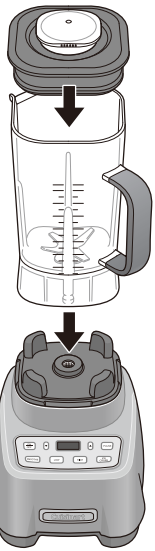
お願い

● 調理ごとに1分以上休ませてください。（故障の原因）
● 連続運転は3分経つと自動的に止まります。
● 使用中に回転が止まったときは、本体の保護装置が働いていますので、そのまま使用を続けないでください。（発煙・異臭、故障の原因）
食材が多すぎると止まりやすくなります。P15「お願い」をご参照の上、ブレードに引っ掛かった食材を取り除き、食材を減らしたり小さくしてください。
● 食器洗浄乾燥器から出したばかりで熱い状態のブレンダーボトルに、氷や冷凍食材、冷たい液体などを入れないでください。（割れの原因）

ご使用の前に

ブレンダーボトルの取り付け方法

ブレンダーボトルを本体にのせます。

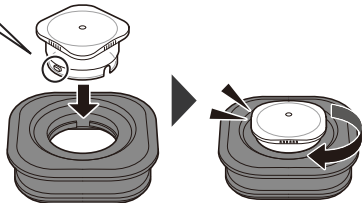


● カバーと透明キャップは必ず取り付けてご使用ください。
取り付けないと調理物が飛び散ったり、あふれ出る恐れがあります。

透明キャップの取り付け方法

カバーに差し込み、時計回りに回して取り付けます。
透明キャップがロックされ、浮き上がらなくなります。

突起をカバーの正面から
少しずらして取り付けます



カバーの取り付け方法

ブレンダーボトルにのせ、止まるまで下に押し込みます。

● カバー用パッキンがカバーの溝にはまっていない場合は、溝にしっかりとはめ込みます。
● カバー用パッキンをつけ忘れていないか、切れたり、傷がついていないか確認してください。液漏れの原因になります。

ブレンダーボトルの取り外し方法

取っ手を持ち、そのまま持ち上げて取り外します。

使い方

1 **ブレンダーボトルのカバーを開け、食材を順番（P7 参照）に入れた後、再度カバーを閉めます。**

● カバーは、端を持ち上げて取り外します。
透明キャップを持ち上げてもカバーは外れません。

お願い
● カバー用パッキン、ブレード、ブレンダーボトル、ボトルパッドに取り付け忘れがないか、傷がついていないか確認してください。
● 70℃を超えている食材や、調理中に70℃を超える食材は調理しないでください。

2 **本体を水平で安定する場所に置き、ブレンダーボトルを取り付けます。**

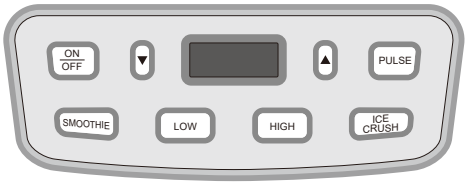
3 **電源プラグをコンセントに差し込み、ON/OFF ボタンを押します。**

ON にすると、ON/OFF ボタンのランプが赤く点滅し、カウントダウンタイマー（▼／▲ボタン）が青く点滅します。

● 必ずカバーをブレンダーボトルに取り付けた状態で電源プラグをコンセントに差し込んでください。
● アースがしっかりと接続されていることを確認してください。

4 **本体またはブレンダーボトルを押さえながら、ボタンを押して調理を開始します。**

● 運転中は使用しているボタンのランプが青く点灯します。



お願い
● 運転時に異音がしたり、振動が大きい場合は、食材を小さくしたり、量を減らしてください。
● 3分運転するごとに1分間休ませてください。
● 空運転しないでください。故障の原因になります。試運転するときは、水をブレンダーボトルのCLEAN LINEの表示（約750㎖）まで入れて運転してください。

各ボタンの使い方

■ マニュアル操作

LOW（低速）またはHIGH（高速）ボタンを押すと連続運転を行います。
運転中にLOW（低速）とHIGH（高速）の切り替えが可能です。
運転中は運転時間が液晶画面にカウントアップして表示され、3分経つと自動的に運転が停止します。
運転時間の表示は、運転を停止すると止まり、同じボタンを再度押すと続きからカウントします。電源をOFFにしたり、停止中に他のモードに切り替えるとリセットされます。
運転時間を設定することも可能です。（→「■ カウントダウンタイマー」参照）

LOW（低速）	低速で運転します。再度押すと停止します。
HIGH（高速）	高速で運転します。再度押すと停止します。

お願い

● HIGH（高速）で使用するときでも、材料を入れて調理を開始するときは、LOW（低速）で運転してからHIGH（高速）に切り替えてください。最初からHIGH（高速）で運転すると、モーターに負担がかかったり、振動や本体の転倒の原因になります。

■ カウントダウンタイマー（▼／▲ボタン）

▼▲ボタンを押すと、調理時間を設定することができます。
設定可能時間は0：01 ～ 3：00（1秒～ 3分）です。
調理時間を設定し、LOW（低速）またはHIGH（高速）ボタンを押すと、カウントダウンが開始し、0：00になると自動で運転を停止します。
タイマーは運転を停止すると止まり、同じボタンを再度押すと続きからカウントします。
電源をOFFにしたり、停止中に他のモードに切り替えるとリセットされます。

■ 断続運転モード

LOW（低速）/HIGH（高速）ボタンを押している間だけ運転する機能です。

PULSE（パルス）	PULSEボタンを押すとランプが青く点滅しますので、その状態で、LOW（低速）またはHIGH（高速）ボタンを押したり、離したりすることで、断続的に運転します。 再度PULSEボタンを押すとランプが消え、断続運転を停止します。

使い方（続き）

■ オートモード

それぞれの用途に適切なスピードと時間がセットされています。
設定している間はランプが青く点滅し、運転中は点灯します。
各設定時間は液晶画面に表示され、スタートと同時にカウントダウンします。

ICE CRUSH （アイスクラッシュ）	氷を細かく砕くときに使用します。 約10秒後、調理が終了すると自動的に停止します。 ● 1回の使用量…キューブアイス150 ～ 350g ● 約3cm角以下のキューブアイスをご使用ください。 市販の氷や大きすぎる氷を使うと、故障の原因になったりブレンダーボトルが割れる恐れがあります。また、氷が小さすぎると、うまく砕けません。 ● 溶けかけた氷は使用しないでください。 うまく砕けません。 ● ブレンダーボトル、ブレード、カバーは乾いた状態でご使用ください。
SMOOTHIE （スムージー）	スムージーを自動で作るときに使用します。 約1分後、調理が終了すると自動的に停止します。

※ オートモードで使用中のボタンを押すと、調理の途中で停止しますが、再度ボタンを押した場合は最初から始まります。

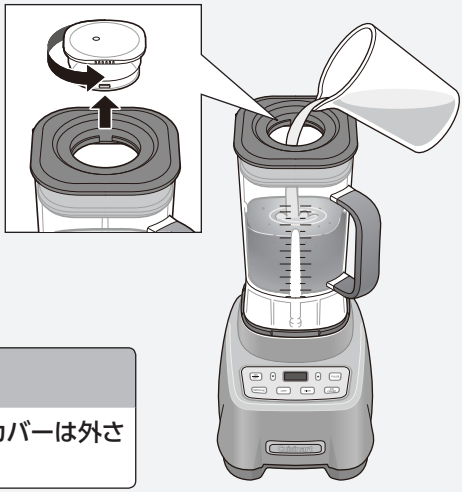
食材や液体の追加投入

マニュアル調理の途中で食材を入れたり、液体を加えて調理物のなめらかさを調節することができます。

① 使用中のボタン（ランプが点灯しているボタン）を押して運転を止めます。

② 回転が止まったことを確認してから、透明キャップを取り外し、投入口から食材や液体を入れます。

③ 透明キャップを再度取り付け、ボトルを押さえながらボタンを押して調理を再開します。



⚠ 注意

追加投入は必ず投入口から行い、カバーは外さないでください。

お願い 調理を再開するときは、必ず透明キャップを取り付けてください。
調理物が飛び散ったり、あふれ出る恐れがあります。

5 **お好みの状態になったら、使用中のボタン（ランプが点灯しているボタン）を押して運転を止めます。**

● 断続運転の後にマニュアル操作をする場合は、PULSEボタンを押してランプを消してからLOW（低速）またはHIGH（高速）ボタンを押してください。

6 **ON/OFF ボタンを押して電源を OFF にした後、電源プラグをコンセントから抜きます。**

⚠ 注意

ブレードの回転が完全に停止するまでブレンダーボトルを持ち上げないでください。
けがや故障の原因になります。

7 **ブレンダーボトルを持ち上げて取り外し、グラスなどに注ぎます。**

ブレードの周囲に残っている食材は、ゴム製またはプラスチック製のヘラを使って取り除きます。

● 使用後は必ずお手入れをしてください。

⚠ 注意

使用直後はクラッチが高温になっていることがあるので、触れないでください。

お手入れ

⚠ 注意

- **お手入れ時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **本体は水洗いしないでください。**
- **ブレードに直接手を触れないでください。**

お願い　故障・劣化・変形の原因になります。

- シンナー・ベンジン・磨き粉や金属タワシ、化学ぞうきんなどは使わないでください。
- 熱湯は使用しないでください。

本体

- 湿らせた布で本体の外面を拭き、よく乾かします。
- 汚れがひどい場合は、食器用中性洗剤をうすめた水を含ませた布で拭き取った後、乾いた布で拭いてください。

ボトルパッド

ボトルパッドは端を持ち上げて取り外し、やわらかいスポンジに食器用中性洗剤をうすめた水を含ませて洗います。
取り付ける際は、本体にしっかりとはめ込み、固定してください。
※ ボトルパッドと本体がずれたまま、ブレンダーボトルを取り付け、運転すると、故障の原因になります。ボトルパッドと本体の間にすき間がないことをご確認ください。

本体・ボトルパッド以外の部品

各部品を取り外した後、やわらかいスポンジに食器用中性洗剤をうすめた水を含ませて洗います。
食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。
流水で洗剤を洗い流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。

■ ブレードの洗い方

ブレードを洗うときは、ブラシなどを使用し、ブレードに直接手が触れないよう十分にご注意ください。
※ ブレードは取り外しできません。

除菌洗浄

ブレンダーボトルに中性除菌洗浄剤を溶かしたぬるま湯を約250㎖入れ、約30秒間LOW（低速）で運転します。

お願い

- 除菌洗浄剤の濃度が高すぎると、部品破損の原因になりますので、ご注意ください。
- 侵食性、有毒性のある洗浄剤は使用しないでください。やむをえず、塩素系の洗剤や電解酸性水などを使用する場合は、洗浄後、十分なすすぎ洗いをして、すぐに水気を拭き取り、十分に乾燥させてください。
- 食器用中性洗剤を使用して洗浄する場合は、洗剤を数滴溶かしたぬるま湯をCLEAN LINE（約750㎖）まで入れてLOW（低速）で運転してください。（ぬるま湯を入れすぎると泡がこぼれますので、ご注意ください）

すすぎ洗浄

ブレンダーボトルに、水またはぬるま湯をCLEAN LINE（約750㎖）まで入れ、1分間LOW（低速）で運転します。

分解洗浄

- ブレンダーボトルから透明キャップ、カバーを外します。
- 容器に中性除菌洗浄剤を溶かしたぬるま湯を入れ、その中で布またはスポンジ、ブラシを使い、透明キャップ、カバーを洗浄します。

お願い

- ブレンダーボトルや部品は長時間洗浄剤などにつけたままにしないでください。

乾燥

① ブレンダーボトルにカバーと透明キャップを取り付けます。

② 断続運転モードのLOW（低速）で2秒間運転し、ブレードの水分を飛ばします。

③ 水分を拭き取り、ボトルを逆さまにして、十分に乾燥させてください。

故障かなと思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは絶対にしないでください。

こんなとき	次の点をお調べください。	対処方法
運転できない	電源プラグがコンセントに入っていない。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	長時間連続使用している。	温度検知装置がモーターの温度上昇を感知し保護している状態です。 電源プラグをコンセントから抜き、15分以上休ませてから使用してください。
	高負荷のレシピをかくはんした。	
液体がもれる	パッキンが劣化している。	新しいカバー用パッキンに交換してください。
	パッキンが取り付けられていない。	カバー用パッキンをしっかり取り付けてください。
うまく調理できない	食材が大きすぎる。固すぎる。	適切な大きさ、固さの食材以外は入れないでください。 禁止食材（P4参照）は入れないでください。

お願い
- 定格時間内3分の運転でも、モーターへ高い負荷を与えたり、繰り返し長時間運転したり、休止時間が不十分であったりしてモーターが熱くなった場合は、モーター過熱保護機能が働いて運転が止まることがあります。その場合は電源プラグをコンセントから抜き、15分以上休ませてからご使用ください。
- 禁止食材は使用しないでください。

MEMO

MEMO

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は当社「修理センター」へ
●使い方・部品のご購入などのお問い合わせは、当社「カスタマーサービス係」へ

保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から

本体1年間　※付属品の保証はございません。

補修用性能部品の保有期間

当社では本製品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。なお、直接当社修理センター、当社カスタマーサービス係に送付した場合の送料はお客様負担となります。確認のため、修理内容を事前に当社修理センターまでご連絡くださることをお勧めいたします。

●保証期間を過ぎているときは

ご要望により有償修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	ハリケーンブレンダー
品番	CBT-PRO1500-J
お買い上げ日	年　月　日
故障の原因	できるだけ具体的に

コンエアージャパン合同会社　お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

修理ご相談窓口

コンエアージャパン 修理センター

フリーダイヤル **0120-137-240**

受付時間：9:30～18:00

(土・日・祝日・年末年始などの長期連休をのぞく)

修理品のお送り先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

使い方・部品・保証などのご相談窓口

コンエアージャパン カスタマーサービス係

フリーコール **0120-191-270**

受付時間：9:00～17:30

(土・日・祝日・年末年始などの長期連休をのぞく)

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

コンエアージャパン合同会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

無 償 修 理 規 定

1　取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
(イ) 無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に製品をご持参できない場合は当社カスタマーサービス係にご相談ください。当社に無償修理を依頼される場合、送料はお客様のご負担となります。
2　ご転居等により製品を本保証書に記入のお買い上げ販売店へご持参いただけない場合は、当社カスタマーサービス係にご相談ください。
3　贈答品等の理由で本保証書に記入のお買上げ販売店で無償修理をお受けになれない場合は、当社カスタマーサービス係へご相談ください。
4　保証期間内でも次の場合には有償修理とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両や船舶への搭載に使用した場合の故障及び損傷。
(ホ) 保証書のご提示がない場合。
(ヘ) お買上げ年月日、お客様名、販売店名等記入が必要と定めた事項の記入がない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
(ト) 取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。
(チ) ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
(リ) 消耗部品は無償修理の適用除外となります。
5　本書は日本国内においてのみ有効です。
6　本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7　当社カスタマーサービス係に関しましては取扱説明書「保証とアフターサービス」のページをご参照ください。

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間及び条件により無償修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社カスタマーサービス係にお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※This warranty is valid only in Japan.
※For use only in Japan.

仕様

品名：ハリケーンブレンダー
形名：CBT-PRO1500-J

電　源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	900W（最大負荷時1,200W）
定格時間	3分
容器容量	1,750㎖
容器処理量	最大 1,500㎖（温かい食材は最大1,000㎖）　最小 150㎖
回転数（約）※1	高速：18,000回/分、低速：14,000回/分、アイスクラッシュ時：最高24,000回/分
外形寸法（約）※2	幅190 × 奥行240 × 高さ445（mm）
質　量（約）※2	3.6kg
電源コードの長さ（約）	1.5m（有効長）

※1 水負荷時　※2 本体にブレンダーボトルをすべてセットした状態

● 製品のデザインは改善のため予告なく変更することがあります。

● 製品の色は印刷物と比較して実際の色と少し異なる場合があります。● イラストは簡略化して表現してあるため製品と多少異なります

愛情点検

長年ご使用のブレンダーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●ご使用中、コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- ●コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- ●通電中に異常な音がする。
- ●その他の異常・故障がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

IB-CBTPRO1500J-01-1806